



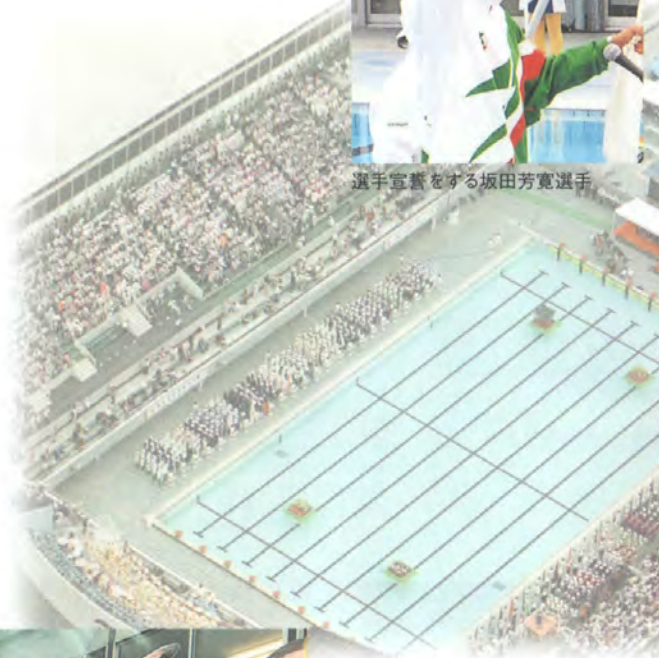
プールを囲んで全国の選手・役員が勢ぞろいした開会式。富山県選手団も堂々の入場(富山県高岡総合プール)



選手宣誓をする坂田芳寛選手



お言葉を述べられる秋篠宮殿下



式典演技では子どもたちが元気あふれる夢いっぱいの演技を披露



雨の中、声援を送る皆さん。その一言一言が選手の活力に



ボランティアの皆さんも温かく歓迎(JR高岡駅に設置された総合案内所)

今年二月に開催された冬季大会に続き、九月九日から十二日までの四日間、2000年とやま国体「夏季大会」が開催されました。

秋篠宮ご夫妻をお迎えして行われた開会式では、全国の選手・役員をはじめ約五、六〇〇人が参加。万葉ゆかりの地にふさわしい踊りや子どもたちによる夢あふれる演技が繰り広げられ、富山の魅力を全国に発信しました。

また、多くの県民の皆さんがボランティア活動に参加し、全国の選手に熱い声援を送るなど、各地で交流の輪が大きく広がりました。

期間中は、台風等の影響で雨に悩まされた日が続いたにもかかわらず、富山県選手団も皆さんの声援を受けて大活躍。連日の優勝・入賞ラッシュで、県民の皆さんに大きな感動を与えてくれました。

夏季大会の総合成績は男女総合成績一

位に輝き、冬季大会と合わせた夏季大会終了時点でも一位と、富山県として過去最高の成績。続く秋季大会に向けて大きな励みと自信につながりました。

今月十四日からは秋季大会が始まります。そして、二十八日と二十九日には、「ぎらりんぴっく富山」。

二十世紀を締めくくるスポーツの祭典を、皆さんの力を合わせて、いつまでも心に残る感動の大会にしましょう。

夏季大会の総合成績

男女総合成績(天皇杯)	女子総合成績(皇后杯)
1位 富山県 677.5点	1位 富山県 317.5点
2位 東京都 489点	2位 東京都 261点
3位 大阪府 438点	2位 大阪府 261点

夏季大会終了時点の総合成績

男女総合成績(天皇杯)	女子総合成績(皇后杯)
1位 富山県 850.5点	1位 富山県 375点
2位 北海道 706.5点	2位 北海道 348点
3位 東京都 686点	3位 東京都 326点

# 2000年とやま国体「夏季大会」躍進する富山県勢



CLOSE UP [クローズアップ]  
2000年とやま国体「夏季大会」  
躍進する富山県勢 1

特集  
いきいき高齢者が築く  
「元気で明るい長寿社会」をめざして  
—高齢者保健福祉施策のいま・これから— 5

とやま感動案内  
富岩運河環水公園 9

とやまのやる気・元気  
和太鼓グループ「魚津風気楼太鼓」リーダー  
金森 陽子さん 11

インフォメーション 12・13

行ってみよう情報 14

とやま音のある風景  
宮島峡の滝とせせらぎ 15

## 1969 とやま20世紀

昭和44年10月1日(水)

### 首都圏がぐっと近くに 北陸本線全線複線電化完成

◆米原—直江津間を結ぶ北陸本線の全線がこの日、複線電化された。北陸本線は大正2年に全線開通したが、単線のため昭和25年頃でも富山—上野間は約10時間もかかっていた。戦後の混乱から回復に向い、旅客・貨物輸送の輸送需要も増大するなか、複線電化による時間短縮は大きな課題であった◆その後、ディーゼル特急の導入などで36年頃には約7時間に短縮。31年から順次進められていた複線電化工事も、40年には県内区間が完成。そして44年、ついに富山—上野間が5時間台で結ばれたのである◆北陸本線は、北陸と3大都市圏や日本海沿岸都市を結ぶ大動脈として、沿線住民の生活や産業発展、観光振興などを支えている。



富山—上野間を5時間台で結んだ電車特急「はくたか」号

本誌は古紙100%の再生紙を使用しています。

成年男子レーシングK-1 (200m) で優勝し、同種目8連覇の偉業を成し遂げた黒川忍選手



少年男子レーシングK-1 (500m) で優勝した荒引和志選手



成年男子スラロームK-1 (25ゲート) で優勝した高木信寿選手



成年女子レーシングK-1 (500m) で優勝した北本忍選手



成年女子ワイルドウォーターK-1 (500m) で優勝した伊藤実花選手。同K-1 (1500m) でも優勝し、見事2冠獲得

入賞された皆さん [3位まで] (敬称略)

●競泳		
成年男子30歳以上50mバタフライ	三浦広司	1位
成年男子30歳以上50m自由形	橋本徳生	1位
成年男子100m背泳ぎ	上田陽介	1位
成年男子100m自由形	大石隆文	2位
成年男子200mリレー	伊藤俊介	1位
成年女子400mメドレーリレー	石田徳秀	3位
少年男子A 100m自由形	富山選抜	1位
混合男子200mリレー	古川 翔	3位
富山選抜	富山選抜	1位
●飛込		
成年男子飛板飛込	坂田芳寛	1位
成年女子高飛込	向井智子	3位
成年女子飛板飛込	向井智子	1位
少年女子高飛込	堀山香織	3位
●水球		
富山選抜	富山選抜	2位
●ボート		
成年男子舵手付きフォア	富山選抜	1位
成年男子ダブルスカル		
成年女子シングルスカル	矢野直人・広野泰貴	1位
少年男子ダブルスカル	高井栄美子	1位
成年女子シングルスカル	岡本和祥・広瀬裕司	1位
少年男子シングルスカル	奥田卓也	1位
少年女子舵手付きフォア	富山選抜	1位
少年女子シングルスカル	米倉慶子	1位
●ヨット		
成年男子ウインドサーフィン級	大石隆太郎	3位
成年男子470級		
成年女子ウインドサーフィン級	松本健司・石黒建太郎	2位
成年女子ウインドサーフィン級	小菅寧子	1位
少年女子シーホッパー級スモールリグ	加賀谷菜美子	1位
●カヌー		
成年男子スラロームK-1 (25ゲート)	高木信寿	1位
成年男子スラロームK-1 (15ゲート)	高木信寿	3位
成年男子ワイルドウォーターK-1 (500m)	喜多基英司	3位
成年男子ワイルドウォーターK-1 (1500m)	喜多基英司	2位
成年男子レーシングK-1 (500m)	黒川 忍	3位
成年男子レーシングK-1 (200m)	黒川 忍	1位
成年女子ワイルドウォーターK-1 (500m)	伊藤実花	1位
成年女子ワイルドウォーターK-1 (1500m)	伊藤実花	1位
成年女子レーシングK-1 (500m)	北本 忍	1位
成年女子レーシングK-1 (200m)	北本 忍	2位
少年男子レーシングK-1 (500m)	荒引和志	1位
少年男子レーシングK-1 (200m)	荒引和志	2位
少年女子レーシングK-1 (200m)	能登綾子	2位
少年女子レーシングK-2 (200m)		
和久美子	藤野秀美	3位
少年女子レーシングK-4 (500m)	富山選抜	3位
少年女子レーシングK-4 (200m)	富山選抜	2位
●ボウリング		
成年男子個人戦ハイミドルの部	土反治久	3位
成年女子個人戦ハイミドルの部	山本直美	3位
成年女子団体戦	富山選抜	2位
●ゴルフ		
成年男子	富山選抜	1位

■入賞数(種目別入賞を含む)

1位	2位	3位	4~8位	計
28	14	16	34	92



成年女子ウインドサーフィン級で優勝した小菅寧子選手



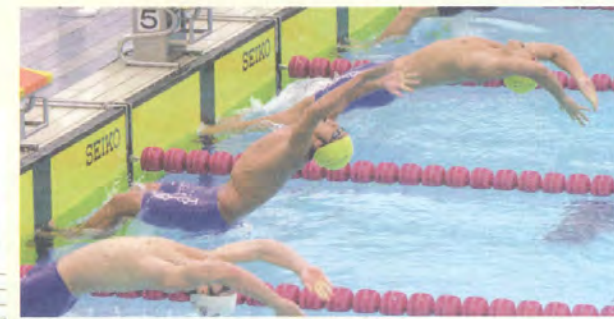
少年女子シーホッパー級スモールリグで優勝し、Vサインを決める加賀谷菜美子選手(左)



成年女子団体戦で2位入賞の富山選抜チーム(左から市川敏幸監督、山本直美選手、市川あゆみ選手、高見敏子選手、湊見美香選手)

カヌー

競泳



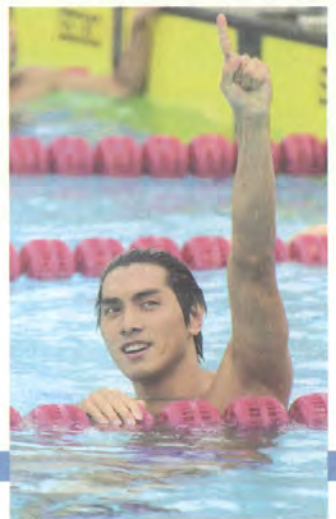
成年男子100m背泳ぎで優勝した上田陽介選手(中)のスタート。大石隆文選手(上)が2位に入り県勢ワンツーフィニッシュ



成年男子200mリレーで日本新記録で優勝した富山選抜チーム(左から石田徳秀選手、上田陽介選手、松下幸広選手、伊藤俊介選手)



混合男子200mリレーで優勝した富山選抜チーム(左から島田翔平選手、古川翔選手、橋本徳生選手、伊藤俊介選手)



成年男子100m自由形で優勝した伊藤俊介選手



成年男子30歳以上50m自由形で優勝した橋本徳生選手



成年男子30歳以上50mバタフライで優勝した三浦広司選手

飛込



成年男子飛板飛込で優勝した坂田芳寛選手



成年女子飛板飛込で優勝した向井智子選手

水球



連日会場を盛り上げ、見事2位入賞の富山選抜チーム



ボート



成年男子舵手付きフォアで優勝した富山選抜チーム

大雨による増水で最終日の決勝が中止になり、決勝に進んだ選手がすべて1位に。レースで決めたかった選手たちは残念そうだったが、最後は、みんな喜びを分かち合った。

シンクロナイズトスイミング



惜しくも入賞を逃したものの、息の合った今井亜美(左)・島崎莉英(右)組の演技(9位)